



県庁では、家庭における親子のふれ合いを深めるとともに、子どもたちが広く社会を知る体験活動の機会となるよう、8月18日（月）に職員の子どもたちを対象とした職場見学「子ども参観日」を開催しました。子どもたちのキラキラ笑顔で、庁内がいつも以上に明るくなりました。

【参加した子どもたちの感想】

- ★お家の姿とは違うお父さんの姿を見られました。カッコ良かったです。
- ★大変そうだったから、自分もお手伝いをしたいと思いました。
- ★毎日どんなところで、どんなお仕事をしているのかが見られて楽しかったです。
- ★みんな千葉のことが大好きで、千葉のためにがんばって仕事をしているんだなあと思いました。
- ★とってもすてきな仕事だと思いました。



【保護者（県庁職員）の感想】

- ★普段、子どもには、私がどんな仕事をしているのか伝える機会がなかったので、ちょうど良い機会となりました。
- ★仕事における意識や面白さを理解してもらえ、成長につながったように感じられました。
- ★親子共に貴重な経験することができました。自分自身のモチベーションアップにもなりました。
- ★子どもの嬉しそうな姿を見ることができ、こちらもとても嬉しくなりました。

最初の全体会では、熊谷知事からの激励のことばを聞いて、みんなやる気満々に！熊谷知事への質問もできて、貴重な体験となりました。



【担当】 教育振興部生涯学習課
学校・家庭・地域連携室

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
県庁「こども参観日」	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
令和7年度第5回千葉県教育委員会会議 (定例会)の内容について	3
令和7年度グローバル体験事業を開催!	4・5
中学生・保護者・教職員向け 臨海部企業説明会を開催しました!	6
2025活躍が期待される 少年・少女「チームちば」の紹介	7
県内学級担任紹介(長生村立長生中学校)	8
イベント情報(生涯学習課より)	別冊
イベント情報(競技スポーツ振興課より)	別冊
国や県からの情報	別冊

水産系高等学校で遠隔地生徒募集を開始します

県教育委員会では、水産業の担い手が不足する中、多様な生徒を確保するため、令和8年度から、遠隔地からの生徒募集を開始します。

これまで専門学科の出願にあたっては、保護者と同居している住所から通うことを原則としていましたが、「遠隔地生徒募集」では、その学科又は系列の学びに対する目的意識が高く、出願日までに身元引受人がいることを条件に、保護者と同居していない場合でも出願を受け入れます。

対象校

- 銚子商業高等学校 海洋科
- 大原高等学校 総合学科(海洋科学系列)
- 館山総合高等学校 海洋科

詳細は、「令和8年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項」を御確認ください。

https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shido_u/nyuushi/koukou/r8/r8jissiyoko.html



◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(←ここをクリック\)](#)

令和7年度第5回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和7年8月20日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

- | | | |
|--------|--------|---|
| （議案） | 第23号議案 | 千葉県教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について |
| | 第24号議案 | 令和8年度千葉県立高等学校第1学年生徒募集定員について |
| | 第25号議案 | 令和8年度使用千葉県立千葉中学校教科書の採択について |
| | 第26号議案 | 令和8年度使用千葉県立東葛飾中学校教科書の採択について |
| | 第27号議案 | 職員の旅費及び費用弁償に関する条例及び特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の原案について |
| | 第28号議案 | 教育委員会の点検・評価（令和6年度事務を対象）について |
| | 第29号議案 | 職員の懲戒処分について |
| | 第30号議案 | 職員の懲戒処分について |
| （報告議案） | 第4号報告 | 教育庁等職員の人事について |
| | 第5号報告 | 損害賠償の額の決定及び和解の原案について |

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r7/070820iinkaikaigi5.html>（第5回結果）

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（8月） ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

TOKYO GLOBAL GATEWAY 視察

8月26日（火）に杉野教育長、永沢委員、花岡委員の3名が、東京都教育委員会と（株）TOKYO GLOBAL GATEWAY が提供する体験型英語学習施設を視察しました。

この施設は、様々なテーマを英語で学ぶことができ、グループでのディスカッションをとおして、英語学習と同時に特定分野の知識、思考を深めることができるアクティビティ・エリアと、海外のような空間で日常生活をイメージしてコミュニケーションを図ることができるアトラクション・エリアの2つのエリアで構成されています。

この日は、県立高校に在籍している高校生約80人を対象としたプログラムが行われました。中級コースと上級コースにわかれ、それぞれにあった体験をしていました。



マーケティングについての説明を聞いている杉野教育長と永沢委員



体験の様子を見学している花岡委員

1都9県教育委員会教育委員協議会

8月28日（木）・29日（金）に1都9県教育委員会教育委員協議会が山梨県で開催され、教育長職務代理者として貞廣委員が出席しました。



全体会の様子



視察の様子

1日目は全体会において、文部科学省から「専門高校の魅力向上について」等の説明を受け、その後、分科会において、当該テーマに関する意見交換が行われました。

2日目は、山梨県立笛吹高等学校と宮光園を視察しました。

令和7年度

グローバル体験事業

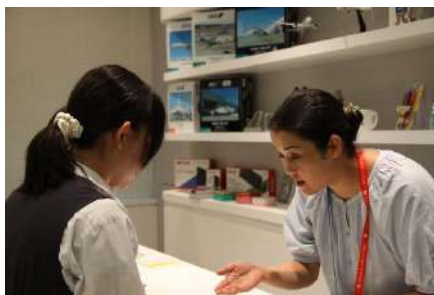
を開催！

県教育委員会では、英語への興味関心の向上や留学促進を目的として、8月26日(火)に「グローバル体験事業」を開催しました。県立高校24校から計73名の生徒が参加し、体験型英語学習施設TOKYO GLOBAL GATEWAYにて、留学体験をはじめとする海外生活の疑似体験や東京の魅力紹介、プログラミング体験等、様々なプログラムを体験することができました。

英語で自己紹介♪



海外旅行疑似体験



プログラミング疑似体験



1日のスケジュール

午前

- チームビルディング
自己紹介、アイスブレイク
- セッション1
・エアポートゾーン体験
・マーケティングの考え方
- セッション2
・ニュース取材、留学体験
・キャンパスゾーン体験

午後

- セッション3
・ニュース取材、留学体験
・東京の魅力紹介
- セッション4
・プログラミン体験
・多文化理解
- 振り返り

【参加高校】 24校

- ・千葉南
- ・千葉北
- ・磯辺
- ・富里
- ・東葛飾
- ・八千代
- ・薬園台
- ・国分
- ・安房
- ・木更津
- ・市川昂
- ・鎌ヶ谷西
- ・流山おおたかの森
- ・印旛明誠
- ・成田国際
- ・幕張総合
- ・小金
- ・佐倉東
- ・佐原白陽
- ・柏中央
- ・匝瑳
- ・東金
- ・一宮商業
- ・市川南

※次ページにつづきます。

振り返りの様子



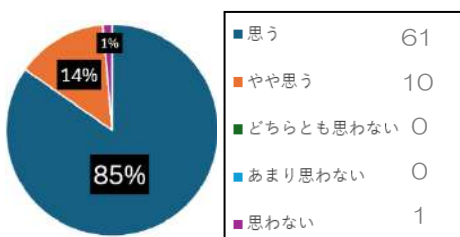
皆さん、最初は緊張した様子でしたが、徐々に打ち解けて活発な交流が見られました。活動中にも、「楽しい」「もっとやりたい」といった声があり、とても有意義な体験になったのではないのでしょうか。ぜひ、さらなる語学力の向上や海外文化の理解にこの経験を生かしてください！！

～事後アンケートの結果（一部抜粋）～

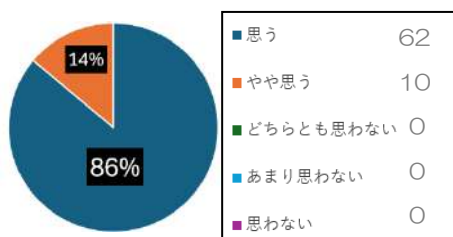
（参加者の声）

- ・ 疑似的に海外にいるような体験ができたので、モチベーション向上につながった。
- ・ みんなが積極的に英語を話しているから、刺激を受けて、自分も積極的に発言したり質問したりできた。
- ・ 最初は英語を話す勇気がなかったけれど、単語だけでも声に出してみたことでだんだん喋れるようになり、とても楽しかったし、自信にもつながった。
- ・ エージェントとの会話で、様々な文化に触れられた。
- ・ 色々な文化を聞いたり話したりするのは凄く面白かったし、海外をより身近に感じられた。
- ・ ほかの文化を知ることで、視野の幅が広がった。
- ・ 海外の文化や景色に興味が出てきて、もっと外国の人と話してみたいと思うようになった。
- ・ 海外への興味がより深まった。
- ・ 間違えてもいいから英語で話してみることが大事だと学べた。
- ・ もともと留学希望はあったが、今回の経験でリアルな生活をイメージできて留学したくなった。
- ・ 現地に行って、もっと英語を使ってコミュニケーションをとったり、文化を実際に感じたいと思った。

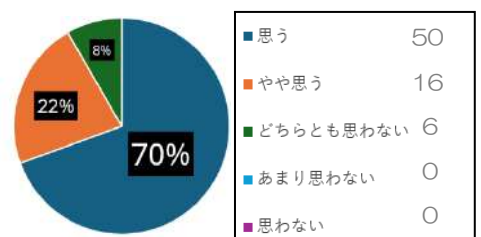
活動を通して、語学力の向上につながたり、話すことへの意欲を高められたと思いますか。



活動を通して、異文化理解を深められたと思いますか。



活動を通して留学してみたいと思いますか。



この記事は、実際に取材した情報をもとに、教育政策課のインターンシップ生が執筆しました。

中学生・保護者・教職員向け 臨海部企業説明会を開催しました！

8月23日(土)、市原市臨海部企業への興味・関心の向上を目的として、市原市を中心とした地域の中학생や保護者、教職員を対象に、企業説明会を開催しました。市原市臨海部の企業3社*をお招きし、会社概要や業務内容、給与や福利厚生、キャリアパス等について、お話していただきました。

真剣な表情で説明を聴いていただき、参加者へのアンケート結果では、すべての参加者から「説明会の内容が役立った」との回答をいただきました。さらに多くの方々へ、臨海部企業への理解を促すことができるよう、今後も企業説明会を開催していきます！

*参加していただいた企業3社

- ・ 出光興産株式会社千葉事業所
- ・ AGC 株式会社千葉工場
- ・ 三井化学株式会社市原工場



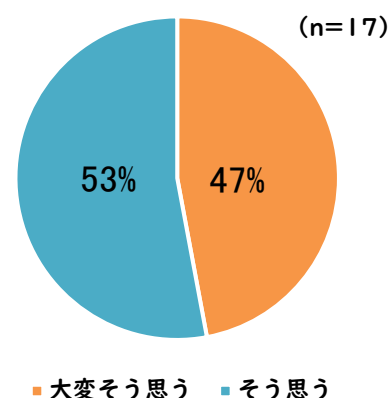
説明会当日の様子

～事後アンケートの結果から（一部抜粋）～

（参加者の声）

- ・ どの企業の説明もわかりやすく、ためになった。工業系の進路に進むか迷っていたので、このような機会を設けていただけてありがたかった。今日の話で学んだことを踏まえて今後の進路選択にも生かしていきたい。（中学3年生）
- ・ 企業の話をも直接聞く機会はないので、興味を持って聞くことができた。（保護者）
- ・ 今回、子供は部活で出席出来なかったが、子供と一緒に参加出来れば良かった。（保護者）
- ・ 各社の製造しているものや給与、福利の面などを詳しく知ることができた。学校現場でのキャリア教育に生かしていこうと思う。（教職員）

【今後の進路選択や進路指導に 生かせる内容だったか】



企業について知ることは、自らの進路やキャリアについて考える、良い機会となります。
皆さんもぜひ、興味のある企業について、調べてみてはいかがでしょうか？

2025活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ 2025」が滋賀県において、9月28日から開幕されました。

千葉県の中高生は、激戦区である関東ブロック大会（少年種別）の結果、19競技に出場します。

「チームちば」が一丸となり、天皇杯の入賞奪還と皇后杯連続入賞を目指して挑みます！

千葉県の中高生が国民スポーツ大会の出場権を獲得した競技

サッカー（少年男子）	ローイング（少年男女）	ボクシング（少年男子）
体操【競技】（少年男女）	体操【新体操】（少年女子）	バスケットボール（少年女子）
ウエイトリフティング（少年男子）	ハンドボール（少年女子）	ソフトテニス（少年男女）
卓球（少年女子）	馬術（少年）	柔道（少年男子）
弓道（少年男子）	ライフル射撃（少年男女）	スポーツクライミング（少年女子）
カヌー（少年男女）	アーチェリー（少年男女）	なぎなた（少年女子）
ゴルフ（少年男子）		



サッカー（少年男子）



ボクシング（少年男子）



馬術（少年）



バスケットボール（少年女子）



ウエイトリフティング（少年男子）



ソフトテニス（少年女子）



卓球（少年女子）



ライフル射撃（少年男子）



スポーツクライミング（少年女子）



ゴルフ（少年男子）

お問い合わせ先：スポーツ・文化局競技スポーツ振興課 電話 043-223-4104

県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名：長生村立長生中学校



担任名：河野 克哉

教員経験：6年目

(令和7年5月1日現在)

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

生徒の主体的な活動を大事にしています。自分自身で考えさせ、その努力を見逃さないようにしています。生徒が満足している様子を目にしたときには、やりがいを感じます。

授業で心掛けていること

数学科では、実生活での場面を例示することで生徒自らが課題を見いだすことができるようにしています。生徒が興味をもって、主体的に取り組める授業を心掛けています。

私の好きな「言葉」

十人十色

～お互いの違いを認め合って

成長していくクラス～

【生徒の記録】

学級担任として、生徒の様子を保護者に伝えるために、毎週学級だよりを発行しています。学級での出来事や生徒の活動など、日常の様子を保護者に伝えることができるよう、こまめな記録を心掛けています。

学級だよりには学校行事だけではなく、授業や休み時間など、生徒の様子をたくさん掲載しています。学年末には1年間の思い出をスライドにまとめて振り返ることを計画しており、多くの生徒がスライドを楽しみにしています。

三者面談では、保護者の方から「学校の様子が分かるので大変助かります」などの御意見をいただいています。



学級だより（紫陽花）

担当：企画管理部 教育政策課